



発行日：平成26年10月1日

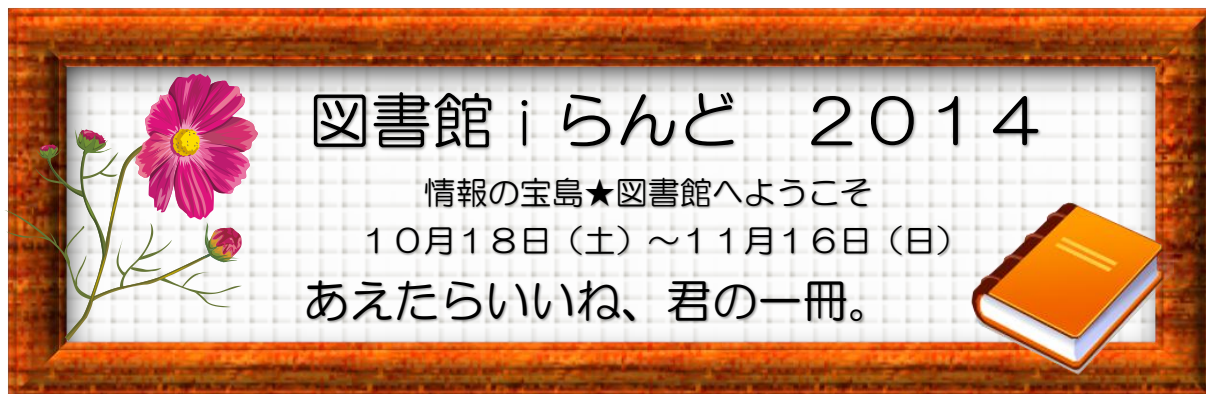
発行者：市原市更級5丁目1-51

市原市立中央図書館

よくよむ

TEL 0436 (23) 4946

<http://www.library.ichihara.chiba.jp>



スケジュールは次のページをご覧ください →



～10月1日から変わります～

視聴覚資料利用者必見！

視聴覚資料（CD、DVD、ビデオ、カセット）が、中央図書館以外の市内読書施設でも取り扱えるようになりました。

- ① 返却ができます！
- ② 予約した視聴覚資料が受け取れます！

＜取り扱い施設＞

- ・各公民館、各コミュニティセンター図書室
- ・鶴舞公民館
- ・千種コミュニティセンター、戸田コミュニティセンターの図書サービスコーナー



取り扱いは、上記取り扱い施設が開いている時間に限ります。
破損等の恐れがあるため、返却ポストのご利用は、ご遠慮ください。

本などの返し忘れはありませんか？

延滞資料がある場合、以下のようなサービスの制限を受けることがあります。

- ① 図書館資料の貸出・予約・延長制限
- ② リクエスト資料の申込制限

また、資料の予約を取り消すことがあります。

みんなが使う資料です。返却期限を守って、大切に使ってください。



図書館iらんど2014 スケジュール

2014. 10. 18(土)～2014. 11. 16(日)

10月

18

歴史講座

「万葉集といちはら」
講師：天野努氏
午後2時から
※要事前申込

子どもと読書講座

科学遊びにチャレンジ！
①午前10時から
水の万華鏡作り
②午後1時30分から
エコマイク作り
※要事前申込

月	火	水	木	金	土	日
20 休館日	21 芸能上映会 三遊亭楽太郎、 綾小路きみまろ 作品の上映 ①午前10時30分から ②午後2時から ※当日各回先着50人	22	23 スペシャル おはなし会 キックオフ ジェフ千葉の選手 によるおはなし会 午後4時から ※当日先着50人	24 スペシャル おはなし会は スタンプが3倍！	25	26
27	28	29	30	31 月末図書 整理日	1 古典の日 ギャラリー トーク 「万葉集といちはら」 講師：田所真 (中央図書館館長補佐) ①午前10時30分から ②午後2時から	2 本と雑誌の リサイクルフェア 図書館で利用しな くなった本・雑誌を 無料配布します。 午前9時30分～午後3時 ※当日9時30分より 入場整理券配布
3 休館日	4 子供向け おはなし会 午後3時から ※当日先着30人	5	6 いつもの おはなし会も この日は スタンプ3倍！	7	8 英語で おはなし会 ジョーイ・リ氏 による英語での 読み聞かせ 午前11時から ※当日先着50人	9 映画会 「42 世界を変えた男」 午後2時から ※午後1時30分から 受付(先着50人)
10 休館日	11 本の修理と カバー貼り お見せします！ ①午前10時から ②午後2時から ③午後4時から 各回30分	12	13 大人向け おはなし会 昔話を聞いて みませんか？ 午前10時30分から ※当日先着30人	14 子ども読書活動 推進フォーラム 中平順子氏 今西乃子氏 による講演 午前9時40分 ～午後0時30分 会場：youホール ※要事前申込	15 映画会 「トキワ荘の青春」 午後2時から ※午後1時30分から 受付(先着50人)	16 法情報総合 データベース 操作講習会 午前10時から ※要事前申込 法テラス講座 弁護士による講演 午後1時30分から ※要事前申込

映画会での上映作品が決定！

「トキワ荘の青春」と「42 世界を変えた男」を上映します。

ご来館中の皆さまにご協力いただき、得票数上位 2 作品を
“図書館iらんど 2014” 期間内に上映するとした「見たい
映画」投票を、7 月 25 日～8 月 22 日に実施しました。
その結果は、右表のとおりです。

上映日の皆様のご参加を、心よりお待ちしております。

(上映スケジュールは、上記カレンダー参照)

※投票人数：210人(※選択1作品のみの票あり)

候補	作品名	得票数
1	書道ガールズ！！	30票
2	ウォーキング with ダイナソー	75票
3	パ・リーグ ヤクソとリッパスの神々	61票
4	42 世界を変えた男	92票
5	トキワ荘の青春	95票
6	最高の人生の見つけ方	40票

『万葉集豆知識』 万葉集には、約4500首の歌があります。

万葉集の多くの歌が、宮廷に関わる人々の和歌ですが、東国の農民による歌も収載されています。万葉集巻14の東歌のうち、その和歌が作られた土地、すなわち国の名が明記されているものは、90首あります。そこで、代表的な1首をご紹介します。

夏麻引く 海上潟の 沖つ渚に 船はとどめむ さ夜更けにけり (巻14・三三四八)

上一首 上総国歌

〈歌意〉 ああ夜がもう更けてしまったなあ。今夜はこの(夏麻引く)海上潟の沖の州に船をとめて停泊しよう。

「海上潟」は、『和名抄』には、上総の国・下総の国の両国に海上郡があり、「上つ海上」は昔の上総の国に属し(現在の市原市)、「下つ海上」は昔の下総の国に属していた(現在の銚子市西方に「海上郡」がある。)そのどちらであるか確かではないが、万葉集の本文の注に「右一首、上総国歌」とあるのを正しいとすれば市原市あたりとする方がよいだろう。はるか昔、市原市の先人たちがこのような歌を詠み、万葉集に収載されるとは、なんと感慨深いことでしょうか。しかしながら、当時、九州を守るために集められた、東国出身の防人の不安な気持ちや故郷を離れる悲しみはいかばかりかと、また、思わずにはいられません。

たまの寝言 秋の巻

～『更級日記』の生いいでたるところ～

知らざりし山路の月をひとり見て
よになき身とや思ひ出づらん



この和歌は、今年の春に京都市内で公表された古筆切に詠まれていたものです。国文学者の研究により、幻といわれてきた『夜の寝覚』のクライマックス部分の写本(南北朝時代)断簡であることがわかりました。

『夜の寝覚』は、『源氏物語』の続編とされる平安女流長編文学です。作者は、『更級日記』を書いた菅原孝標女です。

彼女は、十歳の時に国司となった父親に連れられて、上総国府(今の市原)にやって来ました。そして約三年、市原の地で文学に目覚めます。しかし、本屋さんや図書館などのない時代のことですから、一日も早く全巻を読みたいと切望する内に、帰京の時を迎えます。京ではさまざまな文学に触れ、『源氏物語』を暗唱するほどに愛読して、ついには続編『夜の寝覚』を執筆するまでになるのです。断簡にみえる「らうたげなる」(かわいらしくて労わりたい)などの表現は、『源氏物語』にもよく使われる平安文学らしい雅な表現ですし、月を題材とした和歌は、『更級日記』の中にもたくさんあって、晩年に甥の訪問を得て詠んだ「月も出でで闇にくれたる姥捨になにとて今宵たづね来つらむ」などは、文頭の一首とともに、作者らしい寂しさが伺える作品となっています。

それにしても、作者が市原に暮らした頃から夢見た『源氏物語』の続編を彼女が書いていたなんて、すてきではありませんか。

彼女は、市原を「生ひ出でたる」所として紹介し、本文の中でも、いくども思いを馳せています。作者にとって市原は、「自我の目覚」の地(心のふるさと)だったのです。市原市立中央図書館は、更級コイコイ(5丁目1番地51)にあって、みなさんのご利用を心よりお待ちしております。(たま)

文学のとびら

文学賞情報

6月発表	第60回	江戸川乱歩賞	『闇に香る嘘』 下村 敦史
	第15回	読売吉野作造賞	『統合の終焉 EUの実像と論理』 遠藤 乾
	第62回	日本エッセイストクラブ賞	『天才と異才の日本科学史— 開国からノーベル賞まで、150年の軌跡』 後藤 秀機
			『辞書になった男—ケンボー先生と山田先生』 佐々木 健一
7月発表	第151回	芥川賞(上半期)	『春の庭』 柴崎 友香
	第151回	直木賞(上半期)	『破門』 黒川 博行
	第21回	小学館ノンフィクション大賞	大賞該当なし
			優秀賞 『産めない先進国—世界の不妊治療現場に行く』 宮下 洋一
			『ゆめいらんかね—やしきたかじん伝』 角岡 伸彦
	第12回	開高健ノンフィクション賞	『ジャスミンの残り香—「アラブの春」が変えたもの』 田原 牧
8月発表	第36回	講談社絵本新人賞	『ほしじいたけ ほしばあたけ』 石川 基子
	第9回	中央公論文芸賞	『櫛挽道守』 木内 昇
	第55回	講談社児童文学新人賞	新人賞該当なし
			佳作 『赤ふんどしのゲロウ』 よしみや ほう太
			『それぞれの名前』 春間 美幸
9月発表	第50回	谷崎潤一郎賞	『東京自叙伝』 奥泉 光
	第46回	新潮新人賞	『指の骨』 高橋 弘希
	第63回	小学館児童出版文化賞	『光のうつしえ 廣島 ヒロシマ 広島』 朽木 祥
			『ぼくのふとはうみでできている』 ミロコマチコ

主要文学賞カレンダー（このあと、どんな作品が受賞するのでしょうか。）

10月 菊池寛賞 泉鏡花文学賞 日経小説大賞 文学会新人賞	11月 柴田錬三郎賞 野間文芸賞 毎日出版文化賞	12月 日本SF大賞 日本SF新人賞 大佛次郎賞
1月 芥川賞(下半期) 直木賞(下半期) 坪田譲治文学賞	2月 中原中也賞 横溝正史ミステリ大賞 読売文学賞	3月 日本絵本賞(大賞) 吉川英治文学賞 寺山修治短歌賞

《中央図書館利用案内》

★開館時間 午前9時30分～午後5時
※水・金曜日は一般開架室のみ午後7時まで
ただし、祝日の場合は除く
※児童室・視聴覚カウンターは全日5時まで

★休館日

毎週月曜日
毎月平日最終日(月末図書整理日)
特別整理期間(蔵書点検等)
年末年始(12月29日～1月3日)

★貸出冊数・貸出期間

図書・雑誌10冊まで
視聴覚資料2点までいずれも2週間

★初めてカードを作るには

住所氏名の確認できるもの(運転免許証等)
をお持ちください。